平成２４年7月３１日

各　位

会社名　　日本郵船株式会社
代表者名　　代表取締役社長　工藤 泰三
コード番号　９１０１
上場取引所　東証・大証・名証各第一部
問合せ先　　企画グループ長　浦上 宏一
TEL 03 (3284) 6189

当社グループ中期経営計画“More Than Shipping 2013”に係る投資計画修正の件

平成２３年３月に発表した当社グループの中期経営計画“More Than Shipping 2013”は、円高、燃料油価格の高騰及び海運市況の低迷等を受け、本年４月に業績目標数値の修正を発表しましたが、この度下記のとおり投資計画の修正を行いましたので、お知らせいたします。

なお、“More Than Shipping 2013”で「従来海運業 ＋ αの戦略」として掲げました４つの戦略に変更はありません。

記

【 今後の投資計画 】

船舶運航規模及び投資計画を以下のとおり修正いたします。

１．運航規模計画

＜修正前＞

		2010年度末	2013年度末	2016年度末
コンテナ船		93隻	110隻	110隻
（うち長期固定船隊）		（83隻）	（80隻）	（63隻）
自動車船		115隻	120隻	130隻
ドライ	ケープサイズ	105隻	120隻	110隻
	ポストパナマックス・パナマックス	84隻	100隻	110隻
	ハンディ（含むボックスシェイプ型）	147隻	180隻	200隻
	チップ船	50隻	60隻	60隻
リキッド	タンカー（油槽船）	104隻	105隻	105隻
	LNG船	30隻	30隻	35隻
その他船舶		92隻	95隻	100隻
合計		820隻	920隻 ＋α	960隻 ＋α

＜修正後　変更箇所に下線＞

		2011年度末	2013年度末	2016年度末
コンテナ船		100隻	95隻	90隻
（うち長期固定船隊）		（84隻）	（79隻）	（63隻）
自動車船		121隻	120隻	130隻
ドライ	ケープサイズ	112隻	120隻	110隻
	ポストパナマックス・パナマックス	93隻	85隻	90隻
	ハンディ（含むボックスシェイプ型）	149隻	150隻	150隻
	チップ船	56隻	55隻	55隻
リキッド	タンカー（油槽船）	85隻	80隻	75隻
	LNG船（含む共有船他社持分）	66隻	65隻	80隻
その他船舶		94隻	85隻	85隻
合計		876隻	855隻	865隻

２．投資計画

＜修正前＞

（2011－2016年度竣工ベース）　　（億円）

			既決投資 ①	投資計画 ②	投資合計 ①＋②
船舶	コンテナ船		290	0	290
	自動車船		800	1,100	1,900
	ドライ	大型バルカー	3,200	0	3,200
		中小型バルカー	3,700	1,000	4,700
	リキッド	タンカー	500	200	700
		LNG・海洋事業	600	2,000	2,600
	その他船舶		1,600	0	1,600
非船舶	物流		10	300	310
	その他非船舶		2,300	400	2,700
合計			13,000	5,000 ＋α	18,000 ＋α

＜修正後　変更箇所に下線＞

（2011－2016年度竣工ベース）　　（億円）

			既決投資 ①	投資計画 ②	投資合計 ①＋②
船舶	コンテナ船		300	0	300
	自動車船		500	550	1,050
	ドライ	大型バルカー	3,300	0	3,300
		中小型バルカー	3,900	200	4,100
	リキッド	タンカー	600	0	600
		LNG・海洋事業	900	700	1,600
	その他船舶		1,350	0	1,350
非船舶	物流		50	250	300
	その他非船舶		2,600	200	2,800
合計			13,500	1,900	15,400

以上